

e-ネットキャラバンの取組について

(財)マルチメディア振興センター
プロジェクト企画部 担当部長
山田能弘

1. e-ネットキャラバンの概要

e-ネットキャラバンとは

1. 趣旨：インターネットのトラブルから、判断力などが不十分な子供を守るため、大人に、

- ①子どもの現状に気づき
- ②安心安全なインターネットの利用法を学び
- ③日々子どもを見守り指導する

の3つを実践していただく必要。

通信業界の健全な発展のため、保護者・教職員等に対してインターネットの安心・安全利用に関するガイダンス(「e-ネット安心講座」)を行うもの。
通信事業者、ISP等インターネット関連企業が業界を挙げて、CSRとして実施している。

2. 主催：e-ネットキャラバン運営協議会(総務省、文部科学省の他、事業者団体など6公益法人)

3. 期間：2006年4月～2009年3月(3年間)

4. その他：

事務局：FMMC(関東以外は総合通信局等も)

<http://www.fmmc.or.jp/e-netcaravan/>

e-ネットキャラバンの効果

- ①通信業界の健全な発展による利用増
未来を担う子どものインターネットの安全利用の普及により、お客様が安心してインターネットを利用できるようにする。
- ②企業の社会的責任(CSR)
ネット安全運動に貢献することにより、企業のブランドイメージ及びお客様からの信頼・信用度を向上させる。

実績(08年1月31日現在)

1. 講座の実施状況(需要側)

07年度1,067件申込

[06年度の453件に比較し2.36倍]

2. 講師の状況(供給側)

①認定講師数964名(講座担当の条件である講師認定講習会の受講者)

②協力企業225法人・団体等

企業188、公益法人10、国2、他25



ネット利用に必要な3つの力

- ホームページやメールの情報は正しいか嘘か、安全か危険か、使って良いか悪いかを見分ける力 **「判断力」**
- 出会い系サイトや違法・有害サイトなどへ安易にアクセスしない、ガマンできる、引き返す力 **「自制力」**
- ネットを利用して自分が行った言動で発生したトラブルや事件に対して社会的な責任を負う力 **「責任力」**

【子どもを見守るポイント＝ネット時代の子育て】

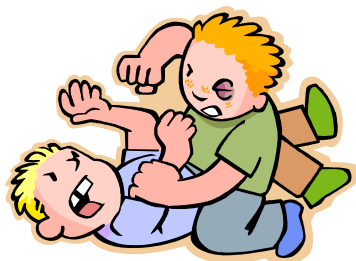
- ・ **自分の身は自分で守れること。**（判断、自制、勇気ある退去）
- ・ **他人に迷惑や危害を加えないこと。**（思いやり、常識ある行動）
- ・ **ネット依存症にならないこと。**（自制、親の見守り、特に携帯）

2. 基本テキストの骨子



子どもを狙う危険な落とし穴

親が知らないうちに、見知らぬ人と悪い仲間になってしまう



- ・盗みなど悪いことをするための仲間を募る
- ・お金をもらう目的で見知らぬ大人と出会う
- ・親に内緒にしていると、万一危ない時に助けることができない。



文字や映像で人を傷つけたり、不幸にしてしまう

- ・掲示板に友達の悪口や個人情報を書く
- ・メールやチャットでケンカをする
- ・他人の作ったものを無断借用したり、悪意のチェーンメールを流す

人を巧みにだます道具になる

- ・顔をかくして相手をだますことができる(匿名性、なりすまし)
- ・善意のチェーンメールやウイルスやウソ・デマをばらまく
- ・迷惑メールや無料の会員サイトで、個人情報を集める

人の欲望を刺激する(違法・有害情報)

猥褻画像、出会い系悪用、麻薬や劇薬・爆発物・銃砲の製造購入・闇サイト

ネット社会の7つの常識を学ぼう！



冊子 2、6、7ページ

- 1. インターネットは自己責任の世界です**
⇒(実社会) 自分の発言や行動には自分で責任を持つ
- 2. すべての情報発信は謙虚な姿勢で**
⇒(実社会) 自己中心的にならず、相手のことを思いやる謙虚さを持つ
- 3. むやみに個人情報公開しない**
⇒(実社会) 知らない人に自分のことや家族のことをむやみに話さない
- 4. 危険なサイトに近づかない、利用しない**
⇒(実社会) 危険な場所には避ける。甘い言葉と暗い夜道は気をつける
- 5. 著作権・肖像権などを侵害しない**
⇒(実社会) 他人が創ったものを無断で勝手に使わない
- 6. コンピュータウイルスへの対策を講じる**
⇒(実社会) 自宅の防犯や災害対策を行ない、万一の備えもしておく
- 7. ID、パスワードはしっかり管理**
⇒(実社会) 家のカギやクレジットカードはなくさない。人に預けない



フィルタリングで違法・有害情報をブロック！

- フィルタリングソフト(ブラックリスト、ホワイトリスト)
- インターネットプロバイダや携帯会社のフィルタリングサービス
- ウイルス対策ソフト内の有害サイトブロック機能



フィルタリングを使うと、情報を受け取る側で、有害なウェブページを表示させないようにすることができる。
しかし、100%完全ではない。必ず、親による見守りと利用チェック(人間フィルタリング※)をかけること。

(財)インターネット協会 フィルタリング情報ページ

<http://www.iajapan.org/filtering/>

※人間フィルタリング例：パソコンは居間に置く。履歴は消さない。時折声をかける。
携帯は子どもの部屋に持ち込ませない。携帯電話の明細は必ずチェックする。



我が家のルールを作ろう！（ルール事例）

参考： 「NACS消費者教育テキストNO.17 ケータイ攻略本2」

1. 「いつでも、どこでも、誰とでも、何でも」ネットの影を意識して使う。
⇒親も子も「みんな持っている症候群」「時と場所のオンチ」にならないこと
⇒ケータイ中毒にならないこと。メール、音楽、ゲーム、マンガ、テレビ等の誘惑
2. 自分の身は自分で守れ。常にリスクを意識しよう。
⇒迷惑メールやチェーンメールは削除する。携帯電話の貸し借りは友達でもしない。
⇒出会い系、モデル募集など危険なサイトには、寂しくても絶対にアクセスしない。
3. 自分がされて嫌なことは相手にもしない。他人に迷惑や危害を加えない。
⇒人を傷つけるようなメールや書き込みをしない。されてもすぐ言い返さない。
4. 個人情報（書込み、写真掲載）は一度入力したら、二度と取り戻せない。
⇒ネット上で自分の個人情報、ましてや家族や友人の個人情報を書き込まない。
5. カメラ付きケータイは、著作権や肖像権侵害に注意して使う。
⇒書店などで雑誌や商品などの写真を撮ったり、無断で他人の写真を撮らない。
6. 公共の場での携帯電話の使い方、マナーに気をつける。
⇒授業中に使わない。電車やバスの中では使わない。自転車に乗りながら使わない。

ネット利用に必要な3つの力、子どもを見守る3つのポイントを参考に。

3. 講師派遣の申込手続き

<e-ネットキャラバン>公式WEBサイト - Windows Internet Explorer の提供元: MSN Japan

http://www.fmmc.or.jp/e-netcaravan/index.html

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

<e-ネットキャラバン>公式WEBサイト

e-ネットキャラバン

安全なネット社会を作り、
全国に安心の輪を広げようという思いから
e-ネットキャラバンは生まれました。

e-ネット安心講座 通信業界キャラバンの公式WEBサイト 更新日: 2008.2.4

お知らせ

NEW ■ 「講師用ページ」に追記しました。(2008.2.4)

NEW ■ 「講座実施スケジュール2007年度分」を更新しました。(2008.1.31)

NEW ■ 財団法人マルチメディア振興センターでは、「情報通信における安心安全推進協議会」の事務局を担当しております。そこで現在、「[情報通信の安心安全な利用のための標語](#)」を大募集しております。e-ネット安心講座などご紹介いただけますようにご協力のほどよろしくお願いいたします。(2008.1.7) 締め切りは、2008年2月29日です。

NEW ■ 「講師用ページ」に最新の報道を追記しました。(2007.12.11)

「ベースキャンプ」と「ネット星みつけた」と相互リンクしました。(2007.11.28)

「協力企業・団体一覧」を更新しました。(2007.11.7)

「e-ネットキャラバンのパンフレット」を更新しました。(2007.11.7)

総務省が、子どものICTメディアリテラシーを総合的に育成するプログラム「[伸ばそうICTメディアリテラシー〜つながる！わかる！伝える！これがネットだ！](#)」を公開し報道発表を行っております。これに伴い、e-ネットキャラバンとして、e-ネット安心講座基本テキスト 39ページの(参考)「[もしも困ったら・・・お役立ちサイト一覧](#)」に「[教育の情報化推進ページ](#)」を追記しました。(2007.10.26)

「e-ネット安心講座基本テキスト」を更新しました。(2007.10.26)

「e-ネット安心講座基本テキスト」を更新しました。(2007.10.26)

- e-ネットキャラバンの概要
- 講座内容と受講方法
- e-ネット安心講座の申込み
- 協力企業・団体一覧
- 講座実施スケジュール
- お知らせ (マスコミ報道等)
- お問い合わせ先
- 講師用ページ
- 安心インターネットライフ★ガイド
- e-ネット安心講座 基本テキスト
PDF ファイルをダウンロード
- e-ネットキャラバンのパンフレット
PDF ファイルをダウンロード
- e-ネット安心講座の紹介ビデオ



e-ネットキャラバンでは、保護者・教職員等を対象として、判断力等の不十分な子どもを、インターネットのトラブルから守ることを目的とした「e-



安全なネット社会を作り、
全国に安心の輪を広げようという思いから
e-ネットキャラバンは生まれました。

e-ネット安心講座 通信業界キャラバンの公式WEBサイト 更新日: 2008.2.4

お知らせ

NEW ■ 「講師用ページ」に追記しました。(2008.2.4)

NEW ■ 「講座実施スケジュール2007年度分」を更新しました。(2008.1.31)

NEW ■ 財団法人マルチメディア振興センターでは、「情報通信における安心安全推進協議会」の事務局を担当しております。そこで現在、「[情報通信の安心安全な利用のための標語](#)」を大募集しております。e-ネット安心講座などご紹介いただけますようにご協力のほどよろしくお願いたします。(2008.1.7) 締め切りは、2008年2月29日です。

NEW ■ 「講師用ページ」に最新の報道を追記しました。(2007.12.11)

[「ベースキャンプ」と「ネット星みつけた」と相互リンクしました。\(2007.11.28\)](#)

[「協力企業・団体一覧」を更新しました。\(2007.11.7\)](#)

[「e-ネットキャラバンのパンフレット」を更新しました。\(2007.11.7\)](#)

総務省が、子どものICTメディアリテラシーを総合的に育成するプログラム「[伸ばそうICTメディアリテラシー<つながる！わかる！伝える！これがネットだ>](#)」を公開し報道発表を行っております。これに伴い、e-ネットキャラバンとして、e-ネット安心講座基本テキスト 39ページの(参考)「[もしも困ったら・・・お役立ちサイト一覧](#)」に「[教育の情報化推進ページ](#)」を追記しました。(2007.10.26)

[「e-ネット安心講座基本テキスト」を更新しました。\(2007.10.26\)](#)

図② e-ネット安心講座の開催手順

